

町長日記



雨の季節を迎えて

早いもので今年も一年の折り返しを過ぎ、7月を迎えました。台風の日節を前に、私の心は自然と町の「防災」へと向かいます。由良町を囲む豊かな海と山は私たちの自慢ですが、大雨の際には浸水や土砂災害への備えが欠かせません。

最近の気象ニュースなどで耳にされた方も多いと思いますが、気象庁の「防災気象情報」が分かりやすく刷新されました。これまでは大雨や土砂災害など災害の種類によって対応が複雑で、直感的に伝わりにくい部分もありました。新しい情報は、私たちが「いつ、どのような避難行動をとるべきか」がより明確に判断できるよう工夫されています。

行政としても万全の体制を整えています。防災の基本はやはり「自らの命は自らで守る」という意識です。ご家族でハザードマップを開き、避難場所や避難ルートを改めて確認してください。

これから夏本番。大雨への備えをしっかりと整え、町民の皆様が安全に、そして安心してこの夏を笑顔で過ごせるよう、全力で取り組んでまいります。

由良町長 山名 実